

第30期 / 事業報告書

平成26年11月1日から平成27年10月31日まで

Vol. 26



リゾート事業を着実に進め、 グループ全体で顧客層の拡大、 事業の成長に取り組んでいきます。



第30期の業績・取り組みを総括してください。

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの 事業に多大なるご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

2015年4月の介護保険制度改正により、サービス全体で 報酬が引き下げられるなど厳しい経営環境にあって、当社グ ループは第30期(2014年11月1日~2015年10月31日) を通じて業績を伸ばし、増収増益を達成しました。

当期は、ホーム介護事業、在宅介護事業いずれも新施設を 開設する一方、運営体制の効率アップ、ブランディング活動 など営業強化を図り、入居者数を順調に伸ばしました。介護 サービスの需要が増加する反面、人材不足は深刻化して おり、社会では施設の運営・管理が問題になる例も見られ ますが、当社グループでは、独自の研修制度を確立し、高い志 と情熱を持った優秀な人材の育成に取り組んでいます。その

一つが、入社後定期的に実施する一泊二日の研修です。社長 を筆頭に経営幹部も参加し、宿舎で寝食を共にする中で、 従業員の悩みや不満も含めた率直な声を吸い上げ、施設 運営や経営に生かすとともに、従業員に当社グループの 理念や方針の浸透を徹底しています。

その他、海外展開やリゾート事業など、将来に向けた新規 事業も計画通りに進めました。

またこれまで以上に投資 魅力を高め、当社株式をより 多くの方に長きにわたって 保有していただくことを目的 に、株式優待制度を変更しま





フグループのサービスを受けていただき、 「ライフはこんな事までしてくれるのか!」 と感動してくださるお客様を一人でも多く作ります

ロングライフホールディング株式会社

ほふひつ









31期の取り組みを教えてください。

次期もホーム介護事業、在宅介護事業においては継続的に施設の拡充を図り、当期に続き増収増益を目指します。ホーム介護事業では、大阪府寝屋川市に土地を確保し、リゾートに滞在するように生活できる、新たなコンセプトの有料老人ホームを建設する計画です。在宅介護事業においては、奈良県、京都府に続き、愛知県名古屋市、埼玉県、神奈川県と、関西地域のみならず、東海、関東地域へも事業エリアを拡大していきます。

特に注力するのは、リゾート事業です。現在、国内4ヵ所でリゾート施設の建築を進めており、2016年5月に大分県・由布院、7月に沖縄県・石垣島、9月に北海道・函館、そして11月に神奈川県・箱根で開業を予定しています。さらに当社グループが運営する神戸市、京都市の有料老人ホーム内にもリゾート用居室を確保し、いずれは国内6ヵ所に加え、当社グループが高付加価値介護サービス事業を展開する中国、韓国、インドネシアともネットワークを結び、お客様に好きな時に好きな国・地域で上質なリゾートライフを楽しんでいただける体制を整える計画です。



成長を支える経営哲学、営業戦略を聞かせてください。

営業戦略を策定するにあたって何より重視するのは、お客様の声です。各施設でお客様と日々接している従業員から意見を聞くとともに、時には経営陣が自ら現場に足を運び、お客様が何を求めておられるのかを把握した上で、戦略を策定します。20数年前、大規模郊外型が主流だった当時の老人ホーム業界で、いち早く小規模都市型の有料老人ホームを開設したのも、お客様の真のニーズを的確につかんだからでした。

現在進めるリゾート事業も、そうしたお客様のニーズから生まれたものです。今後はリゾート事業を主軸に、従来の主要ター

ゲットである60歳以上の方々のみならず、40代、50代にもターゲットを広げ、より若い世代からの囲い込みを図ります。そのため、より若年からリゾート施設を楽しんでいただき、年齢を重ねた際に当社グループの有料老人ホームをご利用いただける体制を構築していく計画です。まず東京と大阪に営業部隊としてセールスコンダクターを配置し、2極体制で営業展開していきます。



中長期的な計画を聞かせてください。

今後新たに建設する有料老人ホームにおいても、暮らしの中で リゾートを感じさせる、小規模ながら上質な施設を増やしていき ます。時代の変化に伴って多様化するライフスタイルや家族形態 に柔軟に対応し、生涯にわたって心豊かな暮らしと安心を提供す る。それが当社グループの使命であり、企業を持続的成長に導く ものだと考えています。

株主の皆様におかれましては、今後もなお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申





住宅型有料老人ホーム

ロングライフ阿倍野グランドオープン



「都会のリゾートを楽しむ」 高級有料老人ホームの新たなかたちを創造

2015年11月20日、大阪市阿倍野区に日本ロングライフ株式会社の21棟目の有料老人ホーム「ロングライフ阿倍野」がグランドオープンしました。

インドネシア・バリ島をイメージさせる住空間で、「都市型リゾート」という新しいコンセプトで高級有料老人ホームを創造しました。「高齢期こそ人生を楽しむ」。そんなプレミアムエイジのお客様に心地よい空間と質の高いサービスを提供します。



バリ島のヴィラを思わせるリゾートのような住空間

南国を思わせる天然木、インドネシアから輸入した溶岩石や 珪藻土などの自然素材を用い、バリ島で仕入れた温かみのあ る調度品を配し、まるでインドネシア・バリ島のリゾートヴィラ のような住空間を実現しました。便利な都市にありながら上 質なくつろぎと楽しみを感じながら毎日を過ごせる住まいを 提供します。



空中庭園 インドネシアの天然石をはじめ自然素材を用いた明るく、開放的な空間



居室 フローリングにウォールナット材を 使用した温かみのある居室



大浴場 中庭を眺められる全面ガラス張りの





レストラン・オープンキッチン オープンキッチンで熱々の料理を楽し おことのできるレストラン

② 「グッドフィーリング」をコンセプトに 高品質なオーダーメイドのサービス

「グッドフィーリング」という独自コンセプトのもと、お客様の持つ文化と背景を尊重し、一人ひとりに適した質の高い身体ケアとサービスを提供します。心と体を満たす四季折々の食事、多彩なイベントで毎日を豊かに彩るとともに、経験を積んだケアスタッフが健康維持をきめ細やかにお手伝いします。

私たちがご紹介します。ロングライフの事業

ロングライフグループの各事業について、社員がご紹介します。

Vol. 2 人財育成事業···········

企業マインドやプロ意識を育てる 「理念」の浸透を大切に

人財グループ研修センターでは、ロングライフグループの全社員を対象に、さまざまな研修を実施しています。特に注力するのは、新入社員に対する研修です。毎月、中途採用者向けに入社時研修を実施する他、新卒採用者には、内定者フォロー研修に始まり、入社時、その後3年間にわたって段階的に研修を行います。その他、グループ各社のリーダー研修など役職やキャリアに応じた研修も行っています。

私は、主に各研修の企画・運営を担当しています。どの研修でも共通して重視しているのは、知識やスキルの向上に留まらず、ロングライフグループで働くためのマインドとヒューマンスキルを磨くことです。とりわけ、どういう「思い」で仕事に取り組むべきか、「理念」を浸透させることを大切にしています。昨今、介護事業をめぐる残念な事件や問題をし

ロングライフホールディング株式会社 人財グループ研修センター リーダー 遠藤 真理子



ばしば目にします。これらは、仕事の意味を見失い、「プロ」としての意識やプライドが欠如した結果が招いたものだと私は考えています。研修で理念の浸透を重視するのも、そのためです。企業理念やフィロソフィーの記された社員手帳を繰り返し読んだり、社長自ら事業に対する思いを語るなど、各研修を通じてロングライフグループの一員としての自覚と誇りを育てることが、お客様に心のこもった質の高いサービスを提供することにつながっています。

私自身、介護を「究極のサービス業」と捉え、第二の人生をサポートする当社グループの理念に共感し、入社を決めました。研修を通じてグループの全社員に企業理念を浸透させることで、お客様に感動を与えるサービスを実現する一助となりたいと思っています。

TOPICS

「第2回OSAKAハッピーランフェスタト に大会協賛

ロングライフグループは、2015年9月26日(土)に開催された「第2回 OSAKAハッピーランフェスタIのオフィシャルスポンサーとして大会に 協賛しました。「OSAKAハッピーランフェスタ」は、走る女性を応援する ためのランニングイベントです。女性ランナーの方々が、走る喜びを感 じ、共有し、イキイキと輝く。そんな有意義な交流の機会となっています。



幅広い年齢層の女性ラ ンナーが参加する当イ ベントを支援すること を通じて輝く女性を応 援し、地域社会に貢献 します。

「第2回ロングライフ市民大学」を開催

ロングライフグループは、「長寿時代を生きるヒント」をテーマにした 公開セミナー「ロングライフ市民大学」を開講しています。好評を博し た第1回に続き、2015年9月4日(金)から、秋講座として第2回を開講 しました。全6回にわたるセミナーでは、各界の専門家を招き、芸術、暮 らし、健康、生活などに焦点を当てます。初回は、パーソナリティ、映画



評論家として活躍する 浜村 淳氏が講師を務め、 「幸せさがして」と題した、 楽しくも示唆に富んだ 講義を行いました。

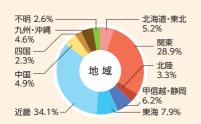
株主アンケート結果ご報告

■ ご回答者について



前回の第30期 第2四半期事業報告書発行時に実施のアンケートにご協力いただき、 誠にありがとうございました。結果をご報告いたします。

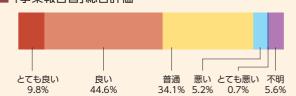




■ 当社株式投資スタンス



■「事業報告書|総合評価



切り取ってお使いください。

主 様 優 待 券 利 用 放 象

ホ

首都圏 ロングライフ葛西 東京都江戸川区中葛西5-22-14 ロングライフ梶ヶ谷

ロングライフ長居公園 大阪市東住吉区鷹合41-67 ロングライフうつぼ公園 ロングライフ上野芝 ラビアンローズ上野芝 ロングライフ高槻 ラビアンローズ千里山 ラビアンローズ緑地公園 ラビアンローズ高槻 ロングライフみなせ グループホームみなせ ロングライフ阿倍野 ロングライフ神戸青谷 ロングライフ・クイーンズ塩屋 ロングライフ芦屋 ロングライフ甲子園口 ロングライフ苦楽園芦屋別邸 ラビアンローズ宝塚

ロングライフ成城 東京都世田谷区上祖師谷6-15-8 川崎市高津区下作延2-33-1

大阪市西区京町堀2-12-15 堺市中区深井中町897-1 堺市中区深井中町880-24 大阪府高槻市南松原町11-6 大阪府吹田市千里山竹園1-50-22 大阪府豊中市長興寺北3-1-40 大阪府高槻市月見町11-1 大阪府三島郡島本町水無瀬2-1-6 大阪府三島郡島本町青葉1-20-13 大阪市阿倍野区文の里2-1-19 神戸市中央区神仙寺通3-1-2 神戸市垂水区塩屋町1-6-30 兵庫県芦屋市業平町2-18 兵庫県西宮市甲子園口2-7-5 兵庫県西宮市苦楽園五番町2-48 兵庫県宝塚市泉町6-6 ロングライフ京都嵐山 京都市右京区太秦中山町19-6

株主様ご芳名

ご利用

利用者ご芳名

利

- ●入居一時金の割引は、初期償却分とさせていただきます。
- ●本券のご利用は1枚につき1回限り、株主様ご本人および 2親等以内の親族様までとさせていただきます。
- 用 ●団体・グループでの複数人のご利用はできません。
- ●本券は換金・転売できません。
 - ●本券表面に記載の有効期限内にご利用いただけます。

ご利用の際は、担当者に本券をご提示ください。

- 本券に関するお問い合わせ

ロングライフホールディング株式会社 **60120-550-294**(受付時間/9:00~18:00)

大阪本社/〒530-0015大阪市北区中崎西2-4-12梅田センタービル25階 東京本社/〒103-0022東京都中央区日本橋室町4-3-18 東京建物室町ビル3階

売上高

11,288 百万円 🛈

2.9%增 (313百万円増)



営業利益

13.10

659 百万円 🛈

7.5%增 (45百万円増)



経常利益

619 百万円 🛈

5.8%增 (33百万円増)

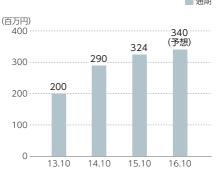


当期純利益

324 百万円 ①

前年同期比 11.7%增



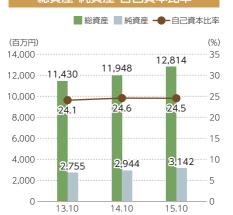


総資産·純資産·自己資本比率

15.10

16.10

14.10



1株当たり配当・配当性向



POINT 1 売上高

ホーム介護事業の入居室数向上、福 祉用具事業においてレンタル・販売 が好調であったことに伴い、売上高は 112億88百万円となり、前期より3億 13百万円増加しております。

POINT 2 営業利益、経常利益、当期純利益

売上高の増加及びグループ全体で運営体制の 効率化を図ったことにより、営業利益は前期比 7.5%増の6億59百万円、経常利益は前期比 5.8%増の6億19百万円、当期純利益は前期比 11.7%増の3億24百万円となりました。

POINT 3 1株当たり配当・配当性向

当期の配当金につきましては、1株当たり 期末配当8.5円(普通配当6.5円、創立 30周年記念配当2.0円)、年間配当8.5 円です。当該配当による年間の連結配 当性向は27.4%となります。

切り取ってお使いください。



会社概要

■ 会社概要 (平成27年10月31日現在)

商 号 ロングライフホールディング株式会社

大阪本社 〒530-0015

大阪市北区中崎西二丁目4番12号

梅田センタービル25階

東京本社 〒103-0022

東京都中央区日本橋室町四丁目3番18号

東京建物室町ビル3階

代 表 者 代表取締役社長 遠藤 正一

設 立 1986年9月(昭和61年9月)

資本金1億円

事業内容 ロングライフグループの経営管理並びに

それに付帯する業務

お客様相談室・・・・・ 0120-550-294

■ 役 員 (平成27年10月31日現在)

代表取締役社長 遠藤 正一 代表取締役副社長 北村 政美

専務取締役 小嶋(桜井) ひろみ

常 務 取 締 彸 瀧村 明泰 取 締 役 田中 嘉彦 常 勤 監 役 小山 宗重 査 役 監 杳 富田 英孝 矢田部 三郎 監 杳 役 常務執行役員 武山 吉博

顧問(平成27年10月31日現在)

特別顧問 生田 正治 (日本郵政公社初代総裁/株式会社商船三井元会長) 顧 問 今村 洋二 (前関西医科大学附属枚方病院院長/柏友会楠葉病院院長)

株式情報

株式の状況 (平成27年10月31日現在)

発行可能株式総数 25,200,000株 発行済株式の総数(自己株式797,305株を含む) 11,190,400株 株主数 5,103名

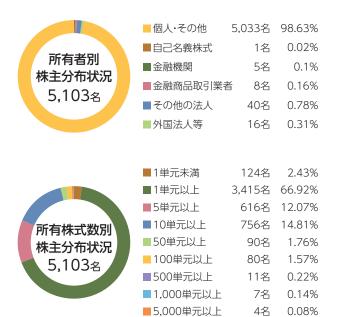
★株主 (上位10名)

(平成27年10月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
遠藤 正一	1,532,000	14.74
北村 政美	1,300,000	12.50
ロングライフ総研株式会社	1,105,600	10.63
ロングライフ取引先持株会	269,500	2.59
株式会社関西アーバン銀行	200,000	1.92
ロングライフホールディング従業員持株会	190,900	1.83
ロングライフホールディング役員持株会	149,700	1.44
古藤 雅博	100,500	0.96
井原 康晴	100,100	0.96
株式会社紀陽銀行	100,000	0.96
(A) ###U.##. (707.205) ###\$\ 751\\ T\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		

⁽注) 持株比率は自己株式数 (797,305) を控除して計算しております。

★主分布状況 (平成27年10月31日現在)



■ 株主メモ

事業年度毎年11月1日から翌年10月31日まで

定時株主総会 毎年1月

 基準
 日
 定時株主総会
 毎年10月31日

 期末配当
 毎年10月31日

中間配当を行う場合 毎年4月30日

株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号特別□座の□座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 (お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

∞ 0120-094-777 (通話料無料)

公 告 方 法 電子公告 http://www.longlife-holding.co.jp/

やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 「JASDAQ」

(ご注意)

- 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。





